

# 巻頭言

日本 ALS 協会北海道支部長  
深瀬 和文

今回の巻頭言はまず報告があります。

さる 5 月 28 日の ALS 協会の総会で、自分が全国の理事に推選されて理事になりました。

翌日の理事会では、北海道東北ブロックの副責任者となり、コミュニケーション委員会の責任者となりました。

また忙しくなりそうです。

話が変わりますが、先月札幌市の手話コミュニケーション委員会に出席しました。

その中では、岡部会長（過去当時副会長）が国会に呼ばれたにもかかわらず、口文字は時間がかかるという理由で、委員長決済で発言が出来なかったです。

問題は患者の生の声が閉ざされたことと、通ったばかりの障がい者差別法にも反することと思います。

その事を委員会で発言したところ、委員の人たちは、あれは酷いとか障がい者を馬鹿にしているとの発言がありました。

今この委員会で訴えていることは、コミュニケーションのツールがあるのに、そのツールを設置するとメンテナンスの補助が無いので、コミュニケーション条令の前文にコミュニケーションツール及びツールに伴い、利用者に使いやすくしなければいけないと言う文言を入れるように働きかけています。

これからの自分の活動として、いかにコミュニケーションが大事かと言うことを全国に訴えて参ります。

これから暑くなる季節なので、熱中症には十分お気を付けてください。